

教育目標「じょうぶな体 きれいな心 力いっぱい 精いっぱい」



かやの木

赤泊小学校
学校だより

令和6年5月2日発行

No.321



赤泊小学校

56人 56色

校長 土屋 雅朗

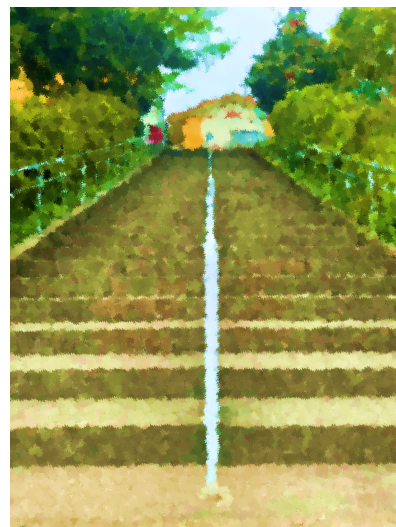
令和6年度を迎え、早くも1か月が経ち、新緑の季節5月を迎えました。子どもたちも新しい担任、クラスに慣れて毎日元気に過ごしています。先月は授業参観、PTA総会、学級懇談会等へご参加いただき、誠にありがとうございました。PTA総会ではたくさんの保護者の皆様のご参加がありました。お子さんへの教育、本校の新年度の方針に強く関心をもっていただいている証と教職員一同、意を強くいたしました。保護者の皆様からは今年度もご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

さて、当校では毎朝、全校児童56人が校舎前の56段の階段を意気揚々と駆け上がり、文字どおり「登校」しています。児童玄関では、大人も子どもも元気に朝の挨拶が交わされています。教室では、朝読書や朝学習が始まり、落ち着いた雰囲気の中で一日がスタートします。

文部科学省は、1クラスの人数を40人から35人に段階的に減らしており、来年度、全ての学年で35人となります。それでも、欧米諸国と比べると多いと思います。しかし、赤泊小学校は、少人数で学習に取り組むことができます。

子どもたちは理解するまでの時間、興味・関心の内容、生活経験など様々な面で一人一人違っていています。違っていても当たり前ですし、違っていてもその子の学習や発達により影響を与えることができるように、一人一人の力を最大限引き出せる教育活動を仕組みたいと思います。

一日の学習を終え、子どもたちが帰る時、毎日、教務室に「さようなら」と声掛けをしてくれています。この声が、「明日もまたがんばろう」という声に感じます。子どもの姿と声は常に私たち教師の指針です。



裏面のQRコードの付いている記事は、本校ホームページにも掲載しています。QRコードを読み込むことで、写真等がカラーでご覧いただけます。是非ともご利用いただけたらと思います。